

国際理解教育ひろば（11月ひろば）のご案内



『マレーシアから見た日本』

最近、日本を称賛するテレビ番組の多さに驚きます。日本が自信を失った裏返しなのでしょう。外国との違いを強調して、優越感を得たりするのではなく、多様性を知り、それを認めること、そして自分の生活する社会の問題を解決し、よりよい社会を目指す方が、意義あることだと考えます。

海外で生活すると、日本とは異なることに多く出会います。日本で当たり前なのが、当たり前ではなく、当地で当たり前なのが、日本では当たり前ではなかったりします。最近、日本では、ガラパゴス化という言葉も聞かれますが、日本で当たり前のように考えられていることが、本当に世界でも当たり前であるのかを、マレーシアで6年間生活した講師がマレーシアからの視点でお話しします。また、日本に留学して、約9年生活しているゲストに、マレーシア人から見た日本について感じたことを話してもらいます。

今回のひろばでは、講師とゲストの話をきっかけとして、皆さんと日本の社会の良い点、問題点を考え、これからの日本の社会のあるべき方向を考えてみたいと思います。

※「国際理解教育ひろば」は平成30年度で19年目を迎えました。参加型ワークショップ形式で、グローバルな課題を、参加者同士で、楽しく考え、学び合うセミナーです。

■ 日時： 平成30年11月18日（日） 9:30 ~ 12:15

■ 会場： 筑波学院大学 第二会議室

（茨城県つくば市吾妻3-1。TXつくば駅から徒歩、7分）

■ 講師： 齊藤達也（筑波学院大学非常勤講師）

東北大学理学部化学系卒業。筑波大学大学院教育研究科修了。元公立高校理科、情報科教諭。在職中、筑波大学、筑波学院大学で非常勤講師兼任。また、マレーシアのマラヤ大学予備教育センターに2年間派遣（文部科学省）。定年退職後、再びマラヤ大学予備教育センター及び帝京マレーシア日本語学院で、物理を教える。2018年4月に帰国し、現職。専門は、理科教育、情報教育。興味は、環境教育、国際理解教育、旅、山歩き、ジョギング。

ゲスト： Hawa Alima Latiff さん（筑波大学大学院数理物質科学研究科）

■ 申し込み： 開催1週間前までに下記の連絡先までご連絡ください。

E-mail : kokusai_hiroba@yahoo.co.jp

■ HP: http://blogs.yahoo.co.jp/kokusai_hiroba

■ 主催 青年海外協力隊茨城県OV会

■ 後援 茨城県教育委員会、JICA 筑波国際センター、茨城県国際交流協会

